

木の花幼稚園保護者の皆様へ

金沢大学子どもこころの発達研究センター主催

「自閉症カフェ」@木の花幼稚園のお誘い

自閉症カフェのわらい

市民と共同で進める自閉症研究

「自閉症に優しい社会」「共生と治療が調和する社会」をめざす

環境？

自閉症って治るの？

遺伝？

研究者に迫ってみてください

個性なの？

親子関係は？…

何でも聞いてください

どんなに初歩的な質問でも結構です
もちろん難しいのも…

(答えられないかもしれませんが…)

真理は、フロの研究とアマの素朴な疑問が火花を散らす
ところこそ見つかる!!

とき 2009年7月31日午後3時から
(5時終了予定)

ところ 木の花幼稚園

参加費無料
コーヒーと
ケーキつき



| | | |
|--------|------|------------------------------|
| 大学側参加者 | 東田陽博 | (自閉症の遺伝子変異を発見。オキシトシンで治せるかも) |
| | 棟居俊夫 | (躁うつ病と自閉症が関連。自閉症の大人に精神疾患) |
| | 菊知 充 | (3歳児の脳機能をはかると自閉症が発見できる?) |
| | 田邊 浩 | (若者はなぜ大人になれないのか? 自閉症は治療の対象?) |
| | 松田洋介 | (自閉症と社会の共生は? 自閉症に優しい学校とは?) |
| | 大井 学 | (自閉症の人の人柄とコミュニケーションはユニーク…) |

「自閉症カフェ」は、独立行政法人科学技術振興機構・社会技術開発研究センター研究プログラム(科学技術と社会との相互作用)に応募中の研究プロジェクト「自閉症にやさしい社会:共生と治療の調和の模索」(代表 大井 学)の準備をかねて行います。

プロジェクトの概要は裏面の図をご参照下さい。

金沢大学子どもこころの発達研究センター(センター長 東田陽博)の概要は裏面をご覧下さい。

金沢大学子どもこころの発達研究センター

○「金沢大学子どもこころの発達研究センター」では、文系理系を問わず、子どもこころの問題を解明し、治療、支援を目指す第一線の研究者、臨床家を招集致しました。文理融合、基礎研究から臨床治療・支援までの幅広い領域を専門とするメンバーが各自の専門性を活かし、子どもこころの問題に挑み、社会に貢献するために力を尽くします。

○発達により早期に、子どもこころの問題に気づき、適切な援ができれば、それぞれの子も達が、たとえ異なる発達のみちすじを辿っても、自分らしく、社会の中で生き生きと暮らすことができます。それは、子どもを育てているご家族を支えることにも繋がります。

○「金沢子どもこころの発達研究センター」では、このような支援を実現できるシステムと人的資源の養成に取り組むため、大阪大学大学院「大阪大学・金沢大学・浜松医科大学連合小児発達研究科」を開設しました。分子レベルや脳機能に関する基礎研究から解明されるエビデンスに基づいた、治療・教育支援についても開発してゆきます。

金沢大学附属病院 子どもこころの診療科

○近年、こころの発達に問題を抱えている子どもを巡る様々な社会的問題が顕著になってきています。しかし、「こころ」の問題を診ることができる医師は非常に少ないのが現状です。「金沢大学子どもこころの発達研究センター」では、精神科と小児科の協力を得て、「子どもこころの診療科」（科長 棟居俊夫）を大学病院内に開設しました。

「自閉症にやさしい社会：共生と治療の調和の模索」プロジェクトの概要

